

普及事業
広報

平成17年度は、「開館10周年」を軸とし、展覧会および館の活動を幅広く広報した。展覧会関連イベントや文化トークを多数開催し、マスコミへの露出を強化するなど、10周年を盛り上げる演出を心がけた。

1 広報誌「写真美術館ニュースeyes (アイズ)」発行 (vol.46～vol.49)

<巻頭記事>

46号「写真はものの見方をどのように変えてきたか 第2部 創造」

47号「ブラッサイー・ボンビドゥーセンター・コレクション展」

48号「植田正治：写真の作法」

49号「私のいる場所—新進作家展vol.4 ゼロ年代の写真論」



写真美術館ニュースeyes(アイズ) 46～49号表紙

2 ホームページの活用

平均アクセスは45万超PVと平成16年度を約10%上回った。展覧会情報のほか、10周年特集コーナーや書籍「写真の歴史入門」のバナーを掲載し、年間を通じて10周年の特別感を演出した。検索キーワード広告も出稿しアクセス増加に効果があった。

<検索キーワード広告出稿例>

「第3部 再生」平成17年7月19日(火)～8月18日(木)

「植田正治：写真の作法」平成17年12月6日(火)～平成18年2月5日(日)

「写真展・岡本太郎の視線」平成17年12月6日(火)～平成18年2月18日(土)

「私のいる場所」平成18年3月8日(水)～平成18年3月15日(水)

3 プレスリリースの作成・発送およびプレス取材対応

10周年記念特別企画展に際してフィルム型の特別リリースを送付し、広報専門誌からも取材を受けた。リリース数は各回約600件。また、電話・FAX・メールでの記事掲載対応の他、取材依頼、撮影・収録・オンエアーの立ち会いなどをおこなった。



フィルム型特別リリース

4 チラシ・ポスターの配布

マスコミ、美術館、写真、教育関係など各所にチラシ・ポスター等の掲出物を送付。特にギャラリーや教育関係などへの配付を強化した(約250件)。「恋よりどきどき」展は仮チラシを作成し、展覧会関係者のダンス公演で配布した。

5 懸垂幕、壁面スペースへの掲出

JR恵比寿駅側の懸垂幕、壁面スペースへの掲出や、恵比寿ガーデンプレイスタワー側巨大写真の掲出および縦位置壁面スペース(3枚)の利用で、写真美術館の活動やイメージを発信した。

6 広告スペースへの掲出

(1) 交通広告

通年どおりの首都圏JR・地下鉄の窓上広告、恵比寿スカイウォーク入り口電飾広告に加え、10周年関連の告知を行った。

主な出稿は下記の通り

(ア) 恵比寿スカイウォーク広告

「第1部 誕生」平成17年4月4日(月)～4月17日(日)

「ブラッサイー・ボンビドゥーセンター・コレクション展」平成17年8月23日(火)～29日(月)・9月13日(火)～19日(月)

(イ) JR恵比寿駅西改札ジャック広告

「第2部 創造」平成17年6月14日(火)～6月20日(月)

(ウ) JRセレクト11(恵比寿、渋谷、代々木、新宿、池袋、上野、秋葉原、東京、新橋、田町、品川の各駅)

「写真展・岡本太郎の視線」平成18年1月18日(水)～1月25日(水)



交通広告掲出例

(2) 新聞広告

開館10周年の展覧会を広く告知するために、新聞広告を掲載した。

主な出稿は下記の通り。

(ア) 「第1部 誕生」

朝日新聞 平成17年4月2日(土) 東京本社・大阪本社朝刊(約680万部) 全2段モノクロ

(イ) 「第3部 再生」

朝日新聞 平成17年7月29日(金) 東京本社・大阪本社朝刊セット版(約569万部) とする全5段モノクロ

(ウ) 「ブラッサイー・ボンビドゥーセンター・コレクション展」

朝日新聞 平成17年8月6日(土) 東京本社・大阪本社・名古屋本社朝刊セット版(約612万部)

(エ) 「恋よりどきどき：コンテンポラリーダンスの感覚」

朝日新聞 平成17年9月29日(木) (5段) 夕刊、10月27日(木) (半5段) 夕刊東京本社版

(オ) 「植田正治：写真の作法」

朝日新聞 平成17年12月15日(木) (5段1/2) 夕刊東京本社版

(カ) 「写真展・岡本太郎の視線」

朝日新聞 平成17年12月26日(月) (2段) 夕刊東京本社版

(キ) 「お正月開館告知」

朝日新聞 平成17年12月31日(土) 東京本社朝刊セット版(約450万部) 5段モノクロ、ラジオ面下

(ク) 「私のいる場所」

朝日新聞 平成18年3月11日(土) 全国朝刊別刷りbe「e」



新聞広告掲出例

(3) アドカード(ポストカード型広告) /DUE(しおり型広告)

(ア) 「第2部 創造」平成17年5月30日(月)～

(イ) 「第3部 再生」平成17年7月25日(月)～

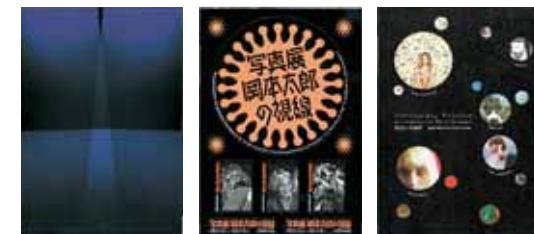
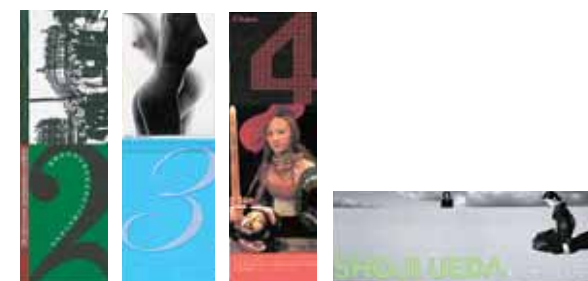
(ウ) 「恋よりどきどき」平成17年9月29日(木)～

(エ) 「第4部 混沌」平成17年10月4日(火)～

(オ) 「写真展・岡本太郎の視線」平成17年12月16日(金)～

(カ) 「植田正治：写真の作法」平成17年12月19日(月)～

(キ) 「私のいる場所」平成17年2月23日(木)～



アドカード/DUE

7 記者懇談会・記者会見の実施

- 恒例となった年一回開催の記者懇談会
平成17年5月27日(金) 15:00~16:20 4階会議室
- <主なプログラム>
- ・平成16年度実績および平成17年度年間活動方針
 - ・外部評価委員会の報告(平成15年度事業)
 - ・平成16年度取蔵作品の実見
 - ・「写真はものの見方をどのように変えてきたか」第2部「創造」プレスギャラリーツアー

8 プレス向けギャラリーツアーの開催

主要取蔵展および自主企画展について、特別鑑賞会と同日に、プレス向けギャラリーツアーを開催。来日キュレーターや作家自身による展覧会説明も積極的に開催した。



3月13日「私のいる場所」ギャラリーツアー風景

9 展覧会イベントの実施

- (1) 10周年記念文化トーク(写真美術館1階ホール)
- (ア) アンコールと生きる クメール文明の今展関連「記念トークライブ」
- 日時:平成17年7月25日(月) 14:00~15:00
出演:平山郁夫(東京芸術大学学長・UNESCO親善大使) 福原義春(写真美術館長)
- (イ)「写真の歴史が教えるもの」
- 日時:平成17年8月1日(月) 14:00~16:00
出演:柏木博(デザイン評論家・武蔵野美術大学教授) 金子隆一(写真史家・写真美術館専門調査員)

- (ウ)「お帰りなさい 磯村さん」
- 日時:平成17年11月3日(木) 14:00~16:00
出演:磯村尚徳(パリ日本文化会館初代館長、外交評論家) 福原義春(写真美術館長)
- (2)「植田正治:写真の作法」関連PRトークライブ
- 「僕たちはいつも植田正治が必要なんだ!」
- 日時:平成17年12月28日(水) 14:00~16:00
出演:佐野史郎(俳優)、安珠(写真家)
司会:金子隆一(写真美術館「植田正治:写真の作法」展担当)
- (3)「私のいる場所」関連PRイベント「Lomonly Museum」
- 出品団体であるロモ・ジャパンのユーザーのために、「カラフル」をテーマに撮った写真を1階~地下階段の壁面に展示するオフ会イベントを実施。
- 展示期間:平成18年3月15日(水)~4月23日(日)
1階~地下1階展示室階段



Lomonly Museumイベント風景

- 10 ゴールデンウィークおよび年始特別開館
- ゴールデンウィーク(平成17年4月29日(金)~5月8日(日))と正月特別開館(平成18年1月2日(月)~4日(水))は、特別フロアレクチャーやプレゼント、限定メニューやグッズなどを用意し、来館者が一日を通して写真美術館で過ごせるように工夫した。



お正月開館告知(JR恵比寿駅および館外壁)

文化施設連携構想 あ・ら・かるチャー 渋谷・恵比寿・原宿

1 趣旨

- (1) 渋谷を中心としたJR3駅(渋谷、恵比寿、原宿)を結びエリアには美術館、博物館、コンサートホール、テーマパーク等多くの文化施設が存在しており、それぞれの特徴を活かしながら多様な文化事業が展開されている。
- (2) こうした文化施設が連携することは有意義なことであり、このエリア内に存在する文化施設との連携を拡充しながら、従来にも増して、魅力ある文化ゾーンとしての認知度を高め、利用者の増加を図る。
- (3) このエリアの文化施設が相乗効果を発揮し、文化芸術に触れる場や機会の提供を拡充することにより、人々の生活の中に文化が浸透し、ひいては社会に活力を与える一助になることを目的とする。

2 連携施設

このエリアに存在する他の文化施設に連携を呼びかけ、今年度は以下の19施設が参加した。

①NHKスタジオパーク、②渋谷公会堂、③たばこと塩の博物館、④トーキョーワンダーサイト渋谷、⑤電力館、⑥Bunkamura、⑦親世能楽堂、⑧戸栗美術館、⑨ギャラリーTOM、⑩渋谷区立松清美術館、⑪太田記念美術館、⑫こどもの城、⑬UNギャラリー、⑭セルリアンタワー能楽堂、⑮白根記念渋谷区郷土博物館・文学館、⑯渋谷区ふれあい植物センター、⑰恵比寿麦酒記念館、⑱恵比寿ガーデンプレイス、⑳東京都写真美術館

3 実績

- (1)「あ・ら・かるチャー 渋谷・恵比寿・原宿」運営協議会の開催
- 参加館の担当者が集まり、連携事業についての協議や情報交換を延べ8回行った。
- (2) 広報宣伝
- (ア) エリア内連携施設の場所、アクセス方法等を周知した広報用チラシ「あ・ら・かるチャー 渋谷・恵比寿・原宿」を発行した。
- (イ) 「あ・ら・かるチャー」ホームページを立ち上げ、参加館の紹介をするとともに、各施設のホームページにリンクを貼り、相互PRを行った。
- (3) 連携事業・イベント
- (ア) 11月3日(木・祝)・4日(金)に渋谷区「ふるさと渋谷フェスティバル」に参加。広報用チラシの配布をはじめ、「あ・ら・かるチャークイズ」やワークショップ(「ソーマトロップ」、「型紙を使って小紋に挑戦」)を実施した。
- (イ) 11月3日(木・祝)に写真美術館において 福原義春館長と磯村尚徳氏のトークライブを行った。



「あ・ら・かるチャー-渋谷・恵比寿・原宿」かるチャー散歩地図

ふるさと渋谷フェスティバル

開催日:平成17年11月3日(木・祝)・4日(金)
場所:代々木公園(渋谷区)

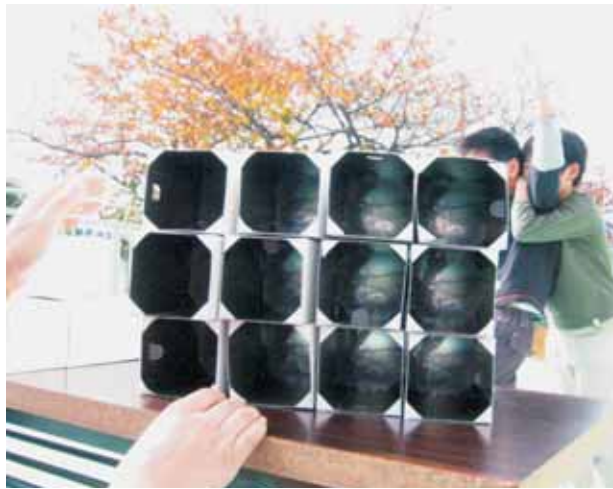
「あ・ら・かるチャー」のブースを出して渋谷・恵比寿・原宿地区の文化活動をアピール。たくさんのお客様にお立ち寄りいただきました。



ふるさと渋谷フェスティバル

普及事業
スクールプログラム

学校児童・生徒が写真・映像メディアとの出会いを通して、豊かな体験学習ができるように、小学校・中学校・高等学校の授業とリンクした「スクールプログラム」を実施している。利用を希望する学校を対象に、展示会を解説したり、収蔵作品を活用した鑑賞プロ



実施風景「カメラの仕組みを学ぼう」



実施風景「カメラの仕組みを学ぼう」



実施風景「クレイアニメーション」



実施風景「クレイアニメーション」

ラム、暗室や写真映像機材を活用した実技的な体験プログラムを、それぞれの学校側の要望に合わせたオーダーメイドの形式で行った。実施回数：54回
実施校：36校（主に都内の小中高校、教職員研修会、NPO団体等）

平成17年度 スクールプログラム実績

年月日	時間	団体名	学年	授業区分	人数	内容
1 4月22日 (金)	10:00-12:00	宮城県利府町立しらかし台中学校	3年	修学旅行	4名	カメラの仕組み、暗室体験、「誕生展」鑑賞
2 5月11日 (水)	10:00-12:00	秋田県五城目町立五城目第一中学校	3年	修学旅行	6名	「誕生展」鑑賞、職場訪問
3 5月17日 (火)	10:00-12:00	愛知県安城市立桜井中学校	3年	修学旅行	3名	驚き盤制作、職場訪問、「誕生展」「超ビジュアル」鑑賞
4 5月31日 (火)	15:20-17:50	レコール・ヴァンタン#1	1年	見学授業	32名	「創造展」「田淵展」「超ビジュアル」展 鑑賞
5 6月 1日 (水)	12:30-15:00 15:20-17:50	レコール・ヴァンタン#2	1年	見学授業	64名	「創造展」「田淵展」「超ビジュアル」展 鑑賞
6 6月 3日 (金)	12:30-15:00	レコール・ヴァンタン#3	1年	見学授業	32名	「創造展」「田淵展」「超ビジュアル」展 鑑賞
7 6月23日 (木)	10:00-16:00	サレジオ工業高等専門学校	4年	美術	20名	展示会鑑賞、ソラリセッション、クレイアニメ実技
8 6月25日 (土)	14:00-15:00	筑波大学附属駒場高等学校	2年	鑑賞	6名	「超ビジュアル」展鑑賞
9 6月29日 (水)	13:00-15:00	千葉大学教育学部附属中学校	1-3年	写真	40名	「創造展」「世界報道展」「超ビジュアル」展 鑑賞
10 7月 8日 (金)	10:00-12:00	東京都立清瀬高等学校	2,3年	生活デザイン	78名	フォトグラム、カメラの仕組み
11 7月 9日 (土)	14:00-16:00	学習院大学#1	大学生	博物館実習	15名	写真美術館の教育普及プログラムについて
12 7月15日 (金)	10:00-12:00 13:00-15:00	聖ドミニコ学園高等学校	1年	鑑賞	80名	「世界報道展」「創造」展鑑賞
13 7月16日 (土)	10:00-12:00	東京都立成瀬高等学校	3年	選択美術	10名	BWプリント、フォトグラム実技
14 7月21日 (木)	10:00-14:00	学習院女子中等・高等科	中高	美術	8名	クレイアニメ実技、「世界報道展」鑑賞
15 7月22日 (金)	13:00-16:00	東京都立六本木高等学校#1	1年	選択	15名	カメラの仕組み
16 7月26日 (火)	13:00-16:00	東京都立六本木高等学校#2	1年	選択	15名	BWプリント実技
17 7月29日 (金)	10:00-15:00	東京都武蔵村山市立第一中学校	1-2年	美術	23名	クレイアニメ実技
18 8月 5日 (金)	10:00-13:00	東京都北区教職員研修会	図工教員	研修	10名	スクールプログラムについて、フォトグラム実技
19 8月25日 (木)	10:00-17:00	東京都武蔵野市・武蔵村山市教員研修会	図工教員	研修	13名	「再生展」鑑賞、BW、フォトグラム実技
20 8月30日 (火)	13:00-15:00	晃華学園中学・高等学校	中1-高2	美術部	15名	クレイアニメ実技
21 9月 3日 (土)	15:30-16:00	早稲田大学	大学生	博物館実習	20名	館の概要説明
22 9月 7日 (水)	14:30-16:00	東京都立国際高等学校#1	2-3年	写真	8名	「ブラッサイ展」鑑賞
23 9月10日 (土)	14:30-17:00	国際アート&デザイン専門学校	専門学生	見学授業	16名	バックヤードツアー、保存、収集について、展示会鑑賞
24 9月14日 (水)	8:50-10:25	東京都港区神応小学校#1	4年	図工	19名	出前授業 クレイアニメ実技
25 9月15日 (木)	11:40-12:30	東京都品川区立荏原第三中学校#1	3年	選択美術	10名	出前授業、カメラの仕組み、撮影の注意など
26 9月21日 (水)	10:00-12:00	香蘭女子短期大学	1年	研修旅行	36名	驚き盤、展示会鑑賞
27 9月22日 (木)	10:00-12:00	東京都港区立神応小学校#2	4年	図工	19名	クレイアニメ実技
28 9月29日 (木)	14:00-16:00	学習院女子高等科	3年	選択美術史	33名	職場体験 展示会の企画、展示について
29 10月 8日 (土)	14:00-16:00	東京都立杉並工業高等学校	高校生	部活	2名	クレイアニメ実技
30 10月11日 (火)	14:00-16:00	東京都品川区立荏原第三中学校#2	3年	選択美術	10名	BWプリント実技
31 10月13日 (木)	10:00-12:00	公文国際学園	中1-高1	美術	20名	カメラの仕組み、「混沌展」鑑賞
32 10月13日 (木)	14:00-16:00	神戸芸術工科大学	3年	グラフィックデザイン科	10名	バックヤードツアー
33 10月15日 (土)	14:00-16:00	筑波大学附属駒場中学校	中学生	美術	4名	BWプリント実技
34 10月25日 (火)	10:00-15:00	埼玉県立芸術総合高等学校	1年	映像芸術	40名	展示会見学
35 10月30日 (日)	12:00-13:00	東京都立北多摩高等学校	写真部	部活	8名	「混沌展」他鑑賞
36 11月 2日 (水)	10:00-12:00	京都造形芸術大学#1	大学生	通信教育	20名	バックヤードツアー、「混沌展」鑑賞
37 11月 5日 (土)	10:00-12:00	京都造形芸術大学#2	大学生	通信教育	22名	バックヤードツアー、「混沌展」鑑賞
38 11月21日 (月)	10:00-15:00	東京都杉並区立科学館	小学生	こどもフェスティバル	30名	出前授業 フォトグラム実技
39 11月26日 (土)	10:00-15:00	東京都杉並区立科学館	小学生	こどもフェスティバル	30名	出前授業、組み立て式カメラオブスクリ制作
40 11月29日 (火)	11:30-15:00	潤徳女子高等学校	2年	美術	33名	フォトグラム実技、「横須賀展」鑑賞
41 11月30日 (水)	15:00-17:00	東京農業大学第一高等学校	3年	美術	22名	BWプリント、フォトグラム実技
42 12月 9日 (金)	17:30-18:30	武蔵野美術大学	大学生	博物館実習	8名	教育普及プログラム、館の運営について
43 1月14日 (土)	11:00-15:30	ゆめたまご(美術サークル)	4-6年	サークル活動	15名	コマ撮りアニメーション実技
44 1月18日 (水)	14:00-16:00	恵泉学園高等学校	3年	選択美術	12名	「植田展」「岡本太郎展」鑑賞
45 1月18日 (水)	16:45-17:45	学習院大学#2	大学生	博物館実習	10名	教育普及プログラム、館の運営について
46 2月10日 (金)	8:50-10:20/ 10:30-12:00	東京都渋谷区立加計塚小学校#1	3年	図工	57名	驚き盤実技
47 2月14日 (火)	8:50-10:20/ 10:30-12:00	東京都渋谷区立加計塚小学校#2	6年	図工	46名	フォトグラム実技
48 2月15日 (水)	14:30-15:30	東京都立国際高等学校#2	高校生	映像	6名	収蔵作品鑑賞
49 2月17日 (金)	8:30-10:30	東京都渋谷区立加計塚小学校#3	4年	図工	55名	出前授業 クレイアニメ実技
50 2月24日 (金)	8:50-10:20/ 10:30-12:00	東京都渋谷区立加計塚小学校#4	4年	図工	55名	クレイアニメ実技
51 2月26日 (日)	10:00-12:00	国際文化フォーラム	高校生	高校生フォトコンテスト	10名	全国高校生フォトコンテストと連動して、収蔵品鑑賞、バックヤードツアー
52 3月23日 (木)	10:00-15:00	学習院女子高等科	高中生	写真部	15名	BWプリント実技
53 3月24日 (金)	10:00-12:00	東京YMCAインターナショナルスクール#1	5-6年	art	10名	出前授業 クレイアニメ実技
54 3月30日 (木)	10:00-15:00	東京YMCAインターナショナルスクール#2	5-6年	art	10名	クレイアニメ実技

普及事業
ワークショップ

写真美術館では、写真と映像の二つの専門分野を総合的にあつかう美術館として、広く都民一般を対象に、入門的または専門的な関心を深めるためのワークショップを開館以来実施している。人々が写真、または新旧の映像メディアについて幅広く体験的に学ぶ機会を提供することで、当館が生涯学習の場として機能することを目指している。

展覧会関連プログラム

写真美術館で開催した展覧会と連動して、展覧会出品作家、展覧会関係者によるセミナー、アーティスト・トーク等のプログラムを実施した。

「ナチュラリスト・田淵行男の世界」展 セミナーワークショップ
平成17年5月21日(土)、22日(日)
講師：田淵穂高(田淵行男長男) 水越 武(写真家)
参加人数：34名
参加費：1,800円(展覧会観覧料、教育園入園料を含む)

**「恋よりどきどき：コンテンポラリーダンスの感覚」展関連
「ニプロール／身体からはじめるデザイン～舞台の上の不自由な身体」**
平成17年10月7日(金)、8日(土)
講師：ニプロール(出品作家)
参加人数：15名
参加費：3,000円(2日間)

**「恋よりどきどき：コンテンポラリーダンスの感覚」展関連
「ニプロール／矢内原美邦ダンスワークショップ」**
平成17年11月10日(木)
講師：矢内原美邦(出品作家)
参加人数：9名
参加費：3,000円

「私のいる場所 新進作家展VOL. 4 アーティストトーク」
平成18年3月11日(土)
講師：ジャン＝ポール・プロヘス(出品作家)、ニコール・トラン・バ・ヴァン(出品作家)、アントワーン・ダガタ(出品作家)、セカンドプラネット(出品作家)
平成18年3月12日(日)
講師：アンニ・エミリア・レップラ(出品作家)、ジャクリヌ・ハシノク(出品作家)、染谷亜里可(出品作家)、ロモグラフィー代表マティアス・フィーグル(出品作家)
参加人数：23名(3/11)、19名(3/12)
参加費：1,500円

実技系ワークショップ

B&Wプリントワークショップ(春期)
A、Bコース 平成17年4月16日(土)
C、Dコース 平成17年4月17日(日)
講師：写真美術館スタッフ
参加人数：A 9名 B 8名 C 7名 D 7名
参加費：一般 3,000円 高校生以下 2,000円

**10周年記念特別企画 写真美術館コレクション展
技法シリーズ#1
「やさしい古典技法アルビュメンプリント」**
事前申し込み一日コース 平成17年5月7日(土)
当日受付3時間コース 平成17年5月8日(日)
平成17年5月15日(日)
講師：三井圭司(写真美術館専門調査員)
参加人数：6名(5/7) 10名(5/8) 11名(5/15)
参加費：事前申し込み一日コース500円
当日受付3時間コース300円

**友の会限定ワークショップ
「フォトグラム、ソラリゼーション」**
平成17年6月12日(日)
講師：写真美術館スタッフ
参加人数：21名
参加費：1,000円

**10周年記念特別企画 写真美術館コレクション展
技法シリーズ#2
「プロムオイル」**
Aコース 平成17年7月2日(土)
Bコース 平成17年7月3日(日)
講師：香川久士(写真家)
参加人数：20名(7/2) 18名(7/3)
参加費：8,000円

B&Wプリントワークショップ(夏期)
A、Bコース 平成17年7月30日(土)
C、Dコース 平成17年7月31日(日)
講師：写真美術館スタッフ
参加人数：A10名 B11名 C9名 D10名
参加費：一般 3,000円 高校生以下 2,000円

**やさしい古典技法
「アルビュメン・プリント」**
平成17年9月4日(日)
講師：写真美術館スタッフ
参加人数：20名
参加費：一般 1,000円 高校生以下 800円

B&Wプリントワークショップ(冬期)
A、Bコース 平成17年12月3日(土)
C、Dコース 平成17年12月4日(日)
講師：写真美術館スタッフ
参加人数：A 8名 B 10名 C 9名 D 8名
参加費：一般 3,000円 高校生以下 2,000円

植田正治にせまる！植田正治式オブジェ撮影ワークショップ
平成18年1月21日(土)
講師：写真美術館スタッフ
参加人数：15名
参加費：1,500円(展覧会鑑賞券つき)

「写真展・岡本太郎の視線」展関連 フィルム現像+B&Wプリントワークショップ
平成18年1月28日(土)、29日(日)(2日間)
講師：写真美術館スタッフ
参加人数：22名
参加費：3,800円(展覧会鑑賞券つき)



B&Wプリントワークショップ

カフェ+ギャラリートーク

写真美術館総合開館10周年を記念して、2階カフェおよび展示室を会場としたトークイベントを実施した。

**カフェ+ギャラリートーク
「写真はものを見方をどのように変えてきたか」展／第1部 誕生**
平成17年4月9日(土)
平成17年5月21日(土)
講師：三井圭司(写真美術館専門調査員「第1部 誕生」担当)
参加人数：18名(4/9) 25名(5/21)
参加費：1,200円(カフェ代・展覧会入場料込み)

**カフェ+ギャラリートーク
「写真はものを見方をどのように変えてきたか」展／第2部 創造**
平成17年6月25日(土)
平成17年7月16日(土)
講師：藤村里美(写真美術館専門調査員「第2部 創造」担当)
参加人数：20名(6/25) 22名(7/16)
参加費：1,200円(カフェ代・展覧会入場料込み)

**カフェトーク ブラッサイとパリ
「ブラッサイーボンビドゥーセンター・コレクション展」**
平成17年8月6日(土)
講師：アラン・サヤグ(ボンビドゥーセンター・本展コミッショナー)
今橋映子(東京大学大学院・助教授)
参加人数：36名
参加費：2,000円(カフェ代・展覧会入場料込み)



カフェ+ギャラリートーク

カフェ+ギャラリートーク「戦争の時代の報道と表現」
「写真はものの見方をどのように変えてきたか」展/第3部 再生
 平成17年8月13日(土)
 講師：牧野 守(映画史研究)、鈴木佳子(写真美術館学芸員
 「第3部 再生」担当)
 参加人数：27名
 参加費：2,000円(カフェ代・観覧会入場料込み)

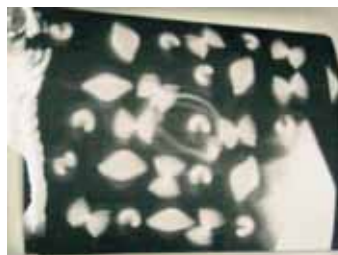
カフェ+ギャラリートーク
「写真はものの見方をどのように変えてきたか」展/第4部 混沌
 17年9月18日(日)
 講師：オノデラユキ(出品作家)中村浩美(写真美術館学芸員
 「第4部 混沌」担当)
 参加人数：29名
 参加費：1,500円(カフェ代・観覧会入場料込み)

カフェ+ギャラリートーク
「写真展・岡本太郎の視線」
 平成18年1月28日(土)
 講師：山下裕二(明治学院大学教授)
 参加人数：27名
 参加費：1,500円(カフェ代・観覧会入場料込み)

カフェ+ギャラリートーク
「植田正治：写真の作法」
 平成18年2月4日(土)
 講師：ガブリエル・ポーレ(写真評論家)
 参加人数：32名
 参加費：1,500円(カフェ代・観覧会入場料込み)

子ども/親子ワークショップ
親子ワークショップ フォトグラムをつくる
 A、Bコース 平成17年8月27日(土)
 C、Dコース 平成17年8月28日(日)
 講師：写真美術館スタッフ
 参加人数：親子二人一組 A17組 B16組 C17組 D18組
 参加費：1人500円(材料費込み)

小学生対象ワークショップ コマ撮りアニメーション
 平成18年3月25日(土)
 講師：写真美術館スタッフ
 参加人数：9名
 参加費：1,000円



親子ワークショップ フォトグラムをつくる

ショップ/カフェ

ミュージアムショップ
 ご来館のすべてのお客様がミュージアムショップを利用できるように1階エントランスに設置している。平成17年度は既存の商品の他に、展覧会に合わせたオリジナルグッズの開発、開館10周年の記念商品にも力を入れた。ナディッフ本店を基盤として、一般書店では入手しづらい海外の美術館の写真図録を揃えるなど、写真分野を広く紹介できるスペースとなっている。

- 各展覧会・映画にあわせた書籍・雑貨・DVDなどの幅広い商品展開、およびオリジナルグッズ開発を積極的に行っている。
- ファインアートに強く、他美術館にも交流が深いナディッフ系列の他店舗との連携が可能のため、他館の展覧会図録の充実を図るなど、写真はもとより美術史全体を網羅した商品展開を行っている。
- 書籍は一般の書籍流通にのらない自費出版の写真集や貴重な古書など、一般書店では手に入りにくい写真集も充実している。
- 雑貨は日本有数の品揃えと評判のトイカメラ、フェナキスタスコープなどの見て触って楽しめるオブティカルトイが充実している。

■オリジナルグッズ開発

- 「ブラッサイーボンビドゥーセンター・コレクション展」関連商品
 Tシャツ4種/トートバッグ8種
- 「植田正治：写真の作法」関連商品
 ポストカード8種
- 10周年オリジナルグッズ
 マグカップ2種/メモ帳6種



■好評な商品

- ・植田正治写真集「吹き抜ける風」
- ・植田正治スペイン展カタログ
- ・トイカメラ(特にFish Eye、110カメラ)
- ・岡本太郎太陽の塔フィギュア
- ・卓上カレンダー

カフェ
 展覧会観賞後の憩いの場として、語らひのひとときを提供すべく、平成16年4月、2階の吹き抜けエントランスロビーにオープン・カフェを新設した。また、1階カフェも、ミュージアム・ショップからそのまま入れるように、リニューアルし、カフェ「シャンブル・クレール」をオープンした。店名はフランス語で「明るい部屋」。フランスの思想家ロラン・バルトの著書名から引用したもので暗室に対比した命名である。1階は、モダンジャズをBGMにゆったりとくつろげる大人のカフェ。それに対し、2階の吹き抜けエントランスロビーのテラス席は、開放感があり、色とりどりの椅子が散らばる様はお花畑を思わせる。メニューは、注文ごとにネル・ドリップでいれるコーヒーも美味だが、30種類ものベルギービールが揃い、しゃれたつまみもそろっている。1階カフェは、日曜日を除き、夜8時まで営業を行う。2階カフェは、展覧会と連携したカフェ&トークなどのイベントを実施する場としても活用している。



普及事業
友の会／ボランティア／博物館実習

写真美術館友の会

写真美術館友の会は、写真と映像の鑑賞を通して写真美術館に対する理解と親愛感を深め、美術館の運営を支援することを目的として平成13年7月に設置された。来館者数の増加に伴って毎年度会員数を増やし、平成18年3月末で昨年同月比約250人増の1,709人となった。

平成17年度は、6月に友の会会員限定でフォトグラムとソラリゼーションのワークショップを開催した。なかなか触れることの少ない写真表現を体験できる機会を提供でき、参加会員に大変好評を博した。

1 会員数 1,709人（平成18年3月末）

2 会員種別

- (1) 個人会員 2,000円
- (2) 家族会員 3,000円
- (3) シルバー会員 1,000円

3 会員特典（平成17年度の会員特典は以下の通り）

- (1) 収蔵展・映像展が無料
- (2) 共催展・自主企画展が割引
- (3) ミュージアム・ショップでのお買い物5%引き
- (4) カフェでのブレンドコーヒー、ダーズリン紅茶を200円引き
- (5) 1階ホール（実験劇場）の割引
- (6) 「写真美術館ニュースeyes（アイズ）」送付

写真美術館ボランティア

ボランティア制度導入から5年目となる平成17年度は、前年度と比べて写真美術館のスケジュールの関係上、ボランティア活動数はやや減少が見られるが、スクールプログラムの実施回数などの教育普及事業は増大傾向にあった。これはスクールプログラムの認知、カフェ・トークなどのワークショップ事業数の増加など、教育普及事業全般が拡大したと相乗している。さまざまな形の教育普及事業が成立しているのは、ボランティアスタッフの存在と活動の幅が広がっているからであろう。リーダー研修の終了者を中心として、ボランティアひとりひとりが経験を重ね、自主的な活動を期待できるほどのレベルまで技術、能力とも備えてきている。今後は、中期、短期の活動の指針を定め、ますますの活動の充実を図っていく。

1 登録者総数：48人

平成16年度からの更新登録者：33人

新規登録者：15人

2 活動実績

活用事業実施回数43回

延べ参加者146人（ただし研修会をのぞく 年間1人あたり

平均3.04回）

（参考 平成16年度 56事業 延べ288人が参加 平均6.86回

平成15年度 31事業 延べ132人が参加 平均4.13回）

(1) 研修 5回

(ア) 古典技法研修会 平成17年4月23日（土）・24（日）6人

(イ) リーダー研修会 平成17年5月4日（水）9人

(ウ) 新規研修会 平成17年5月11日（水）・5月28日（土）

15人

(エ) リーダー研修会 平成17年11月19日（土）1人

(オ) フィルム映像研修会 平成18年2月25日（土）5人

(2) ワークショップ 14回 延べ20日

(3) スクールプログラム 19回（15校）

(4) その他 2回 渋谷区民まつり 図書室整理

(5) 懇談会 平成17年5月11日（水）21人

平成17年11月19日（土）12人

平成18年2月25日（土）12人

博物館実習

写真美術館における美術館活動と学芸員及び各部署の業務を総合的に把握し、実地で研修することによって、学芸員養成のための実習とした。平成17年度の実習は日程をA日程、B日程に分け、ワークショップ実習として参加者対応をする活動（A日程）、施設案内のガイドツアーを一般来館者に行う活動（B日程）を行った。共通の講義として概論、作品収集管理業務、展覧会業務、保存業務などを行い、12日間にわたって実習した。

1 受け入れ日程

平成17年8月22日（月）～9月7日（水）13日間

2 受け入れ人数

12名

3 受け入れ大学

法政大学、東京工芸大学、東京大学、女子美術大学、多摩美術大学、京都造形芸術大学、岡山県立大学、日本大学、大正大学、日本女子大学、成安造形大学

収蔵作品貸出一覧／プリントスタディールーム

●平成17年度収蔵作品貸出一覧

貸出先	展覧会名	貸出期間	点数
鳥取県立博物館	東京都写真美術館コレクション展写真都市パリ	平成18年3月11日～4月16日	101
横須賀市教育委員会美術開設準備室	境界の風景—阿部佳明・市川美幸・滝波重人	平成18年2月17日～3月31日	11
森美術館	東京—ベルリン／ベルリン—東京	平成18年1月10日～6月5日	58
横須賀功光実行委員会	横須賀功光展	平成17年11月19日～12月18日	26
香川県歴史博物館	写真のちから～遺された記録と記憶～	平成17年10月15日～11月23日	10
奈良市写真美術館	浪華写真倶楽部創立100周年記念「浪展」	平成17年8月25日～10月6日	13
東京都庭園美術館	庭園植物記	平成17年8月23日～11月17日	6
日本写真協会	日本写真協会賞受賞作品展	平成17年5月27日～6月2日	6
ひろしま美術館	りんごの美術展	平成17年4月23日～6月5日	3
長崎県美術館	長崎の美術シリーズ1「写真・長崎」	平成17年4月13日～6月30日	18
国際交流基金／川崎市岡本太郎美術館	CHIKAKU/四次元との対話 —岡本太郎から始まる日本の現代美術	平成18年3月31日～7月5日	10
水戸芸術館	人間の未来—ヘーダークサイドからの逃走	平成18年2月20日～5月14日	5

●プリントスタディールーム

写真美術館では、写真作品・資料の収集を行い、展覧会等で展示・鑑賞をおこなっており、研究・鑑賞のために直接作品等を閲覧する特別閲覧（プリントスタディールーム）制度を設けている。

特別閲覧日時（予約制）

毎週木曜日 13:00～18:00

特別閲覧料金

作品等1点につき340円（閲覧当日支払い）

●平成17年度月別申請一覧

月	申請者数（人）	申請点数（点）	閲覧点数（点）
4月	0	0	0
5月	1	12	11
6月	0	0	0
7月	0	0	0
8月	3	57	56
9月	1	26	26
10月	0	0	0
11月	0	0	0
12月	0	0	0
1月	0	0	0
2月	0	0	0
3月	0	0	0
合計	5	95	93

貸出施設利用状況

●平成17年度貸出施設利用状況

事業名 区分	ホール			3階展示室			2階展示室			創作室			
	開館 日数	貸出 日数	稼働率	開館 日数	貸出 日数	稼働率	開館 日数	貸出 日数	稼働率	開館 日数	貸出 日数	利用 件数	稼働率
4月	26	26	100.0%	26	25	96.2%	26	22	84.6%	26	5	3	19.2%
5月	27	27	100.0%	27	23	85.2%	27	27	100.0%	27	7	4	25.9%
6月	26	26	100.0%	26	26	100.0%	26	22	84.6%	26	14	12	53.8%
7月	28	28	100.0%	28	25	89.3%	28	28	100.0%	28	15	9	53.6%
8月	27	27	100.0%	27	27	100.0%	27	22	81.5%	27	13	9	48.1%
9月	26	20	76.9%	26	22	84.6%	26	22	84.6%	26	7	5	26.9%
10月	26	26	100.0%	26	26	100.0%	26	26	100.0%	27	7	4	25.9%
11月	26	24	92.3%	26	22	84.6%	26	22	84.6%	26	10	6	38.5%
12月	24	24	100.0%	24	20	83.3%	24	20	83.3%	24	9	5	37.5%
1月	27	27	100.0%	26	26	100.0%	26	26	100.0%	27	12	7	44.4%
2月	22	22	100.0%	22	18	81.8%	22	22	100.0%	22	7	7	31.8%
3月	23	23	100.0%	23	23	100.0%	23	23	100.0%	23	10	6	43.5%
合計	308	300	97.4%	307	283	92.2%	307	282	91.9%	309	116	77	37.5%